養浩館庭園　一乗谷朝倉氏遺跡　五智如来

大安寺　願念寺　おさごえ民家園　瑞源寺

福井市
いいもの、
いいひと、
いいまち。

文化遺産

平成28年度養浩館庭園フォトコンテスト入賞作品

養浩館（旧御泉水屋敷）庭園

養浩館庭園は、「御泉水屋敷」とも呼称されていた福井藩松平家の別邸の庭園です。元禄年間（1688～1703）に第７代藩主松平吉品によって大改造が行なわれ、現存する庭園の大本ができあがりました。

庭園は、廻遊式林泉庭園で、飛石や石橋、蹲踞などが配置されています。現存している庭石組や池の形が、文政6年（1823）に描かれた「御泉水指図」に良く符合しており、後世に削られてしまった築山も指図に基づいて復原されています。

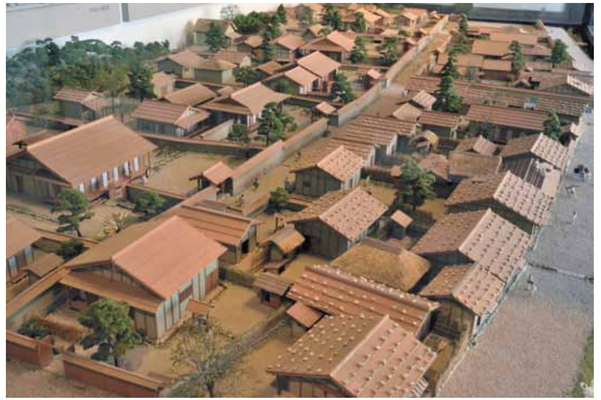
庭園の東側には、池に臨むように柿葺寄棟の数寄屋風書院が復原されています。発掘調査により確認された「白の茶屋」跡や土居跡は、平面的に表示、整備されています。

庭園には四季折々の花が咲き、来園者の目を楽しませています。養浩館庭園は、国の名勝に指定されています。

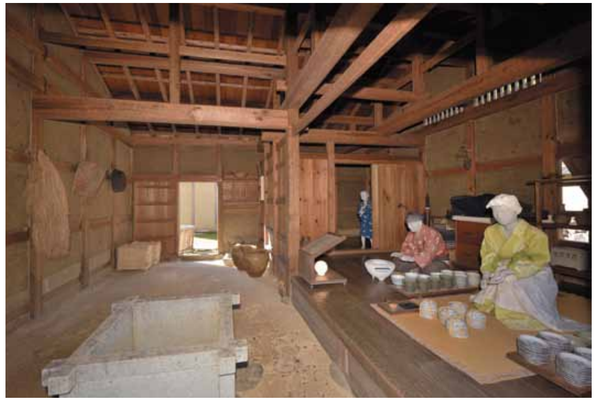
西山光照寺跡石仏

武家屋敷

唐　　門



町並復原模型



商　　家

一乗谷朝倉氏遺跡

15世紀の中ごろ、一乗谷に居を構えた朝倉氏は孝景、氏景、貞景、孝景、義景の5代に渡り栄華を極めました。この間に都から貴族や僧侶などの多くの文化人が下向し、一時期足利義昭も身を寄せていました。しかし、織田信長と対立し、天正元年（1573）に敗れ、一乗谷は灰燼に帰しました。

一乗谷朝倉氏遺跡は、昭和42年から発掘調査が行われた結果、戦国時代の城下町がよく残されていることが確認され、昭和46年には上城戸と下城戸に挟まれた城下町と一乗谷城を含む278haが国の特別史跡に指定されました。また、平成3年には館跡庭園、諏訪館跡庭園、湯殿跡庭園、南陽寺跡庭園の四庭園が国の特別名勝に指定されました。発掘調査によって当時の生活ぶりをうかがい知れる多くの遺物が出土し、そのうちの2,343点が平成19年に国の重要文化財に指定されています。

諏訪館跡庭園

西山光照寺跡

復原町並

上城戸跡

館跡庭園

朝倉館跡

武家屋敷

下城戸跡

滝波町五智如来堂

平安時代の作とされる大日如来、薬師如来、宝生如来、阿弥陀如来、釈迦如来の５体の仏像群は、五智如来として信仰されています。

本来、五智如来を取り巻く形で四天王が配置されていましたが、現存するものは持国天と多聞天のみです。元来、二天しか祀られていなかった可能性もあります。脇には聖観音菩薩立像と地蔵菩薩立像を配しています。五智如来像は平成25年から3年をかけ修復が行われました。五智如来像は県指定、その他の仏像は市指定の文化財に指定されています。

千 畳 敷

松平光通像

山　　門

本　　堂

大安寺

大安寺は明暦３年（1657）に招いた大愚和尚を開山とする臨済宗寺院です。福井藩第4代藩主松平光通により創建されました。本堂、庫裏をはじめとして、山門、鐘楼、開基堂、開山堂は、ほぼ当時の形態が伝えられ、国の重要文化財に指定されています。本堂は６室によって構成され、基本的な方丈形式をもっていますが、広縁を回らし、さらに、正面左手に玄関が設けられています。

大安寺の境内奥には千畳敷と呼ばれる福井藩主松平家の廟所があります。また、梅雨時には隣接する花菖蒲園で花が咲き誇ります。

開 基 堂

鐘　　楼

願念寺

本堂は江戸時代後期に建立された入母屋造りの建物で、屋根には越前赤瓦を葺いています。本堂は国の登録文化財に指定されています。本堂天井に描かれた彩色画や龍の墨画は市指定文化財です。

本堂に隣接する納骨堂は元々、昭和４年に築かれた鵜小学校の奉安庫を戦後に移築したものです。笏谷石を組み合わせた擬洋風奉安庫で、当時の情勢を知ることができる貴重な建造物として市指定文化財に指定されています。

納 骨 堂

本堂天井画

本　　堂

旧城地家住宅

おさごえ民家園

おさごえ民家園は古民家の野外展示施設として昭和60年にオープンしました。県内各地から江戸時代の中頃から明治時代初め頃に築かれた古民家５棟と板倉1棟を移築しています。移築された古民家と板倉は市指定文化財（建造物）に指定されています。民家園からは、福井市街地が一望でき、晴れた日には遠く白山を望むことができます。

旧城地家住宅

旧城地家住宅

旧蓑輪家住宅

旧岡本家住宅

旧岡本家住宅

旧土屋家住宅

旧山下家板倉

旧岡本家住宅

旧蓑輪家住宅

旧梅田家住宅

旧土屋家住宅

旧土屋家住宅

本　　堂

本　　堂

書　　院

本　　堂

瑞源寺

福井藩第5代藩主松平昌親（第7代吉品）とその母の菩提所です。本堂の建物は福井城本丸御殿の御小座敷を、書院は大奥御座之間の建物を移築したものです。建材は移築当時のもので、福井城の建築様式を知る上で貴重な資料です。平成23年に改修を終え、本堂は瓦葺きから銅版葺きに改められました。秋には参道に萩が咲き誇り、「萩の寺」として親しまれています。瑞源寺は、県指定文化財に指定されています。

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を使用した。（承認番号 平29情使、第419-GISMAP40425号）

〔発行日〕 2019年3月15日

〔発行者〕 福井市の文化遺産を活かした地域活性化事業実行委員会
事務局／福井市文化振興課
〒910-8511 福井市大手3-10-1
TEL 0776-20-5367　FAX 0776-20-5670

〔印　刷〕 岡崎印刷有限会社
〒910-0006 福井市中央2-4-9
TEL 0776-23-0610　FAX 0776-27-1795

福井市
いいもの、
いいひと、
いいまち。

文化遺産

文化庁
Agency for Cultural Affairs,
Government of Japan

平成30年度文化庁文化芸術振興費補助金
（文化遺産総合活用推進事業）